

日本維新の会： 馬場伸幸

設問	回答	理由
1. 国籍や在留資格にかかわらず、日本にいるすべての人の人権を尊重すべきだ	5	我が国において基本的人権は保障されるべき。
2. 日本は難民を受け入れるべきだ	5	国際法に基づき、難民と認定された人々を保護することは国としての責務である。
3. 難民認定に関する独立した組織や法律が必要だ	1	現行の入管法の規定を確実に実行することが重要。
4. 収容の期間に上限を設けるべきだ	3	現行どおりでよい。
5. 収容の要否は司法が判断すべきだ	3	現行規定で処理できない理由がある場合のみ、司法が介入する。
6. 性的指向・性自認に基づく差別禁止を法制化すべきだ	3	差別禁止は当然だが、法制化するかどうかは別問題。まずは世論醸成が必要。
7. 日本でも同性婚を認めるべきだ	5	同性婚が法制化されるまでの間、自治体による同性パートナーシップ制度の導入を促進するとともに、同性間に限らず使えるパートナーシップ制度（日本版パクス）の導入を目指すべきだ。
8. 最高裁判所で違憲と判断された性別変更の手術要件は撤廃すべきだ	5	最高裁判決にしたがい、ただちに法改正をおこなうべきと考えるが、一方で国民生活の安寧を維持することも重要である。どのような場合にどのような課題が生じるのかも含めて、国民的議論に付したうえで新たな法改正を検討したい。
9. 国内人権機関の設置が急務だ	1	現行の体制での取り組みを強化することが重要。
10. 死刑制度は廃止する方向で検討を進めるべきだ	1	えん罪で死刑になることを防ぐことが重要。再審法の整備を進めるべき。
11. 企業に対して人権の尊重を求める法整備を行うべきだ	3	まずは立法事実を明確にすべき。SDGsへの取り組み、特にCO2排出量や人権等に関する企業の方針や対応が国際的に重視され、経営やビジネスに大きく影響を与え始めていることに鑑み、我が国でも企業の持続可能性を評価する制度を構築します。また、日本企業の競争力強化に資する国際基準が形成されるよう、能動的な構想提示と交渉を行います。
12. 気候変動対策は人権にも影響を及ぼす重要課題なので、国際的な努力に貢献すべく日本は積極的に取り組むべきだ	5	気候変動対策は全人类的課題である。
13. 市民やNGOと協働して、国内外の人権課題に取り組みたい	5	政党と市民団体等がそれぞれの立場を尊重しながら連携して課題に取り組むことが大事。
14. 特に取り組みたい人権課題は何ですか？	-	女性の社会進出を進めるため、男女平等の課題を重視している。また児童虐待防止や経済的理由によらず教育を受ける権利の保障、離婚後に両親と面会する権利など、子どもの人権についても力を入れて取り組んでいる。